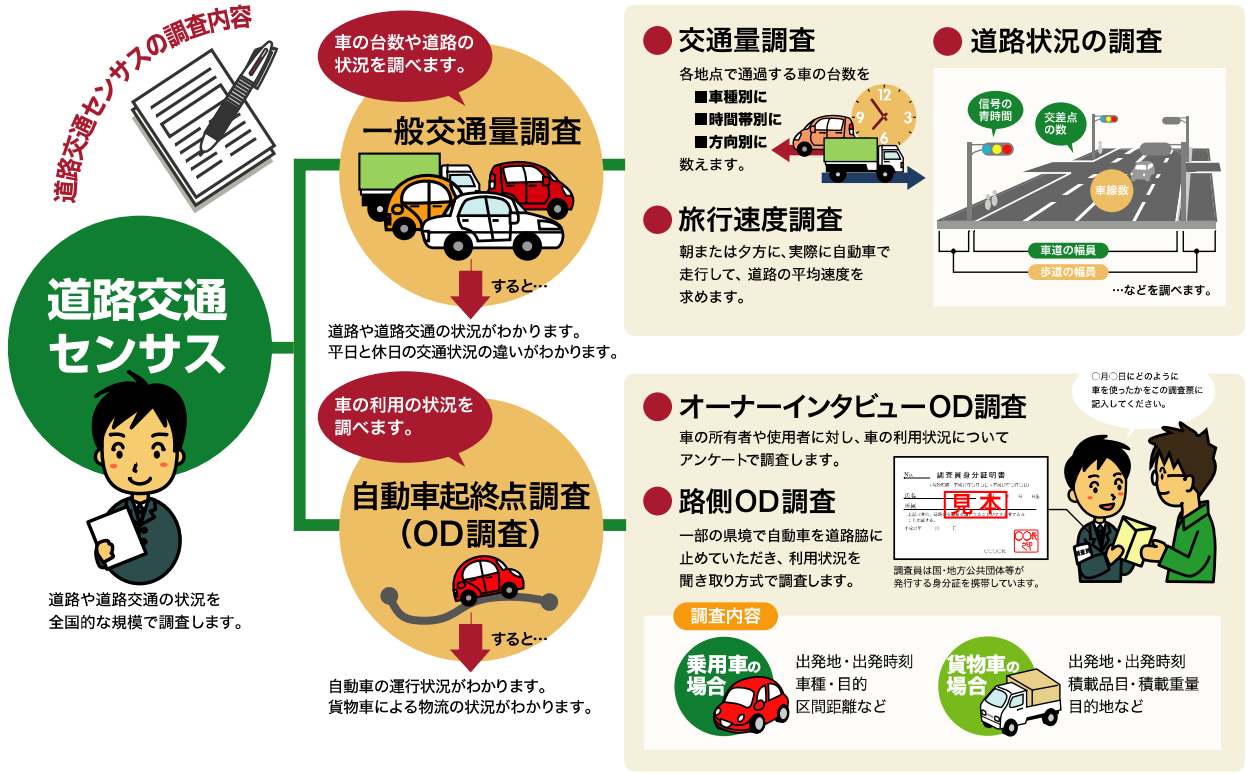
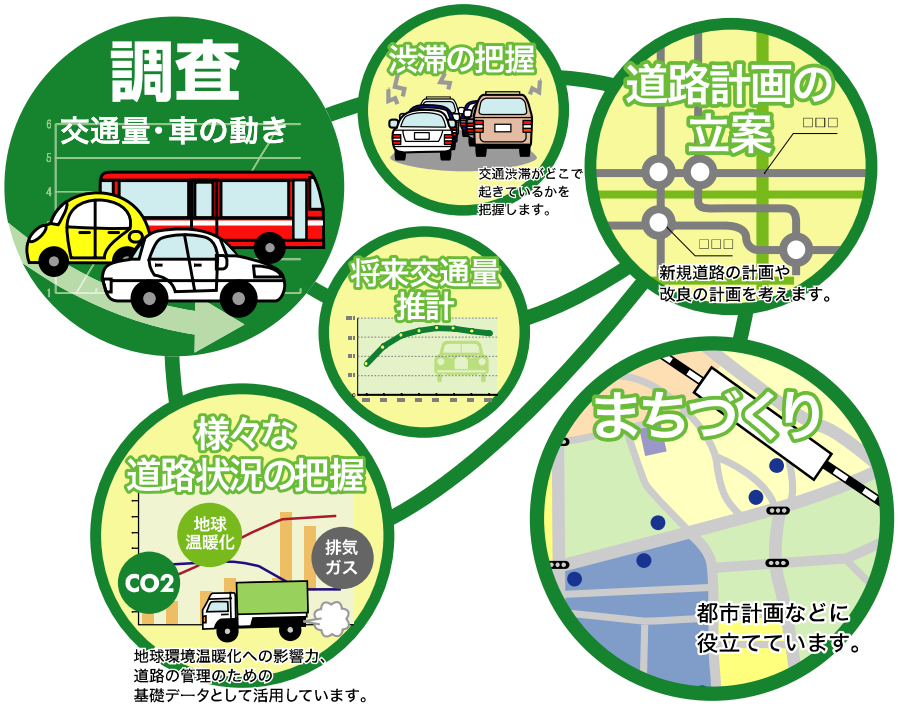
●道路交通センサスの概要

道路交通センサスは快適な道路利用のための調査で、調査結果はまちづくり、みちづくりに役立てています。





1．各種交通量のトップ10

北陸管内の昼間12時間交通量が最も多い地点は、国道8号(新潟県新潟市神道寺)の10万6千台。国道8号（新潟市神道寺）は、全国でも2位の交通量（全国一位は一般国道16号（横浜市旭区））です。

富山県内では、一般国道8号（富山市粟島町）の3万9千台です。

表1　平日昼間12時間交通量の上位5地点（高速自動車国道・北陸）

順位	H17交通量（台/12h）	車線数	観測地点名	路線名
1	31,731	4	黒埼PA～巻潟東IC間	北陸自動車道
2	23,761	4	徳光PA～美川IC間	北陸自動車道
3	22,436	4	小矢部IC～富山県・石川県境間	北陸自動車道
4	13,439	4	小千谷IC～長岡IC間	関越自動車道
5	13,298	4	新潟中央JCT～新潟亀田IC間	日本海東北自動車道

表2　平日昼間12時間交通量の上位 10 地点（一般道路・北陸）

順位	H17交通量（台/12h）	車線数	観測地点名	路線名
1	105,756	6	新潟県新潟市神道寺	一般国道8号 （新潟バイパス）
2	90,950	6	新潟県新潟市竹尾	一般国道7号 （新潟バイパス）
3	68,684	5	新潟県新潟市立仏	一般国道116号 （新潟西バイパス）
4	58,300	4	新潟県新潟市弁天橋通	一般国道49号 （亀田バイパス）
5	56,344	4	石川県金沢市示野町	一般国道8号 （金沢バイパス）
6	39,194	4	富山県富山市粟島町1丁目18	一般国道8号 （富山高岡バイパス）
7	34,563	4	石川県金沢市御供田町	主要地方道松任宇ノ気線
8	34,245	4	新潟県長岡市川崎町	一般国道17号 （長岡東バイパス）
9	33,366	4	富山県富山市上袋686	一般国道41号
10	32,555	4	石川県金沢市泉本町7丁目	一般県道金沢停車場南線

表3　平日昼間12時間交通量の路線別上位 10 地点（一般道路・富山県）

順位	H17交通量（台/12h）	車線数	観測地点名	路線名
1	39,194	4	富山市粟島町1丁目18	一般国道8号 （富山高岡バイパス）
2	33,366	4	富山市上袋686	一般国道41号
3	30,697	4	高岡市長慶寺591	一般国道160号
4	29,114	4	富山市布瀬町1区中部503-1	主要地方道富山小杉線
5	27,801	4	富山市黒瀬北町2-4-4	一般国道359号
6	23,830	4	射水郡大門町広上934-3	主要地方道高岡小杉線
7	23,726	4	富山市上赤江町一丁目3-13	一般県道八幡田稲荷線
8	23,286	4	射水郡小杉町南太閤山8-44	一般県道串田新黒河線
9	21,562	4	富山市天正寺1018	主要地方道富山環状線
10	21,309	4	砺波市十年明（砺波除雪ステーション	一般国道156号

注）1．一般国道の一般有料道路を除く。
2．車線数が4以上の区間を対象とした。
3．各路線につき1区間のみ対象とした。

■一般道路（富山県内）平日昼間12時間交通量ベスト3

一般国道８号（１位）
富山市粟島町

一般国道 41 号（２位）
富山市上袋

一般国道 160 号（３位）
高岡市長慶寺

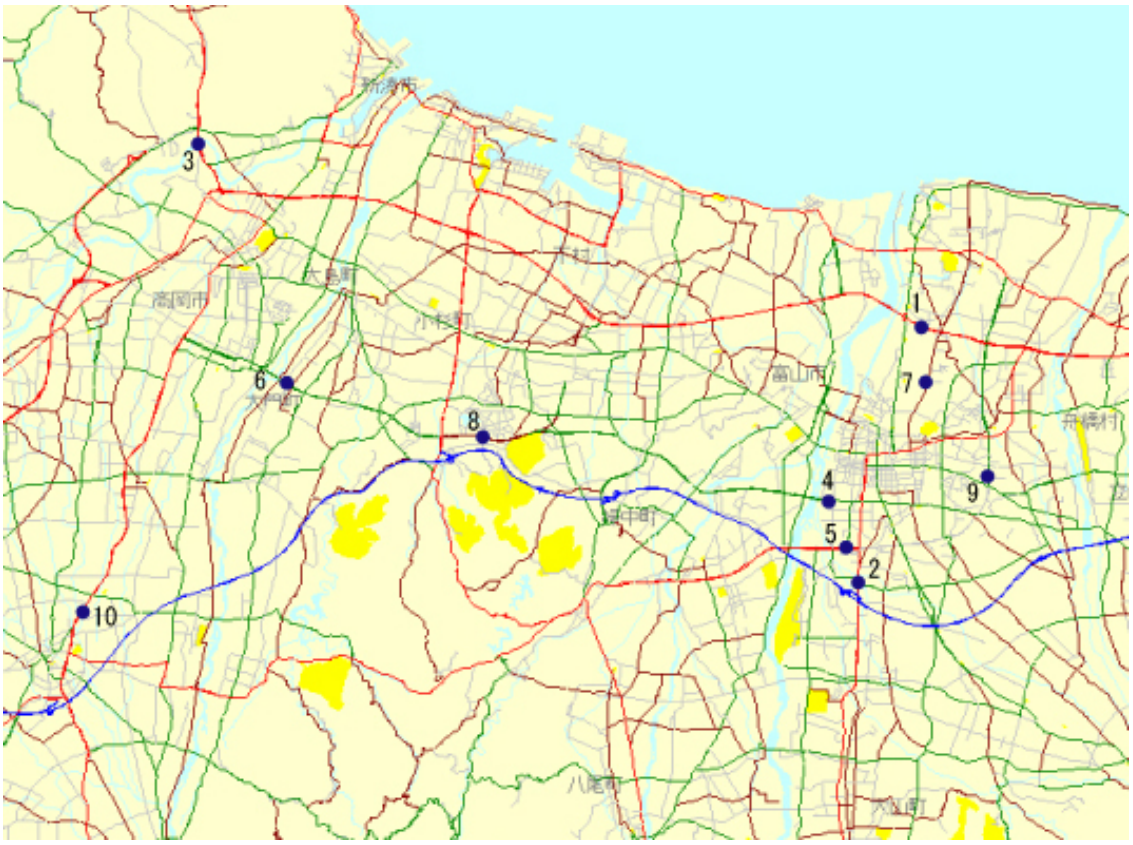


図1　一般道路平日昼間12h交通量の路線別上位10地点の位置（数字は順位）

北陸管内では休日交通量が最も多い路線は平日と同様に国道8号(新潟県新潟市神道寺)で9万台です。以下、交通量の多い順に、国道7号(新潟県新潟市竹尾)、国道116号(新潟県新潟市立仏)となっており、平日交通量ベスト3と同様の路線です。

富山県内では平日と同様に国道8号(富山市粟島町)で3万1千台です。

表4　休日昼間12時間交通量の上位5地点(高速自動車国道・北陸)

順位	H17交通量(台/12h)	車線数	観測地点名	路線名
1	25,428	4	黒埼PA～巻潟東IC間	北陸自動車道
2	19,479	4	徳光PA～美川IC間	北陸自動車道
3	18,829	4	小矢部IC～富山県・石川県境間	北陸自動車道
4	11,764	4	群馬県・新潟県境～湯沢IC間	関越自動車道
5	8,863	4	上越高田IC～上越JCT間	上信越自動車道

表5　休日昼間12時間交通量の上位 10 地点(一般道路・北陸)

順位	H17交通量(台/12h)	車線数	観測地点名	路線名
1	90,288	6	新潟県新潟市神道寺	一般国道8号 (新潟バイパス)
2	72,401	6	新潟県新潟市竹尾	一般国道7号 (新潟バイパス)
3	56,762	5	新潟県新潟市立仏	一般国道116号 (新潟西バイパス)
4	46,661	6	石川県金沢市西念	一般国道8号 (金沢バイパス)
5	45,434	4	新潟県新潟市弁天橋通	一般国道49号 (亀田バイパス)
6	31,531	4	石川県金沢市二日市町	一般国道159号 (津幡バイパス)
7	31,140	4	富山県富山市粟島町1丁目18	一般国道8号 (富山高岡バイパス)
8	28,282	4	富山県富山市上袋686	一般国道41号
9	27,754	4	富山県高岡市東海老坂大坪	一般国道160号
10	26,802	4	石川県金沢市横川6丁目	一般国道157号

表6　休日昼間１２時間交通量の路線別上位 10 地点 (一般道路・富山県)

順位	H17交通量(台/12h)	車線数	観測地点名	路線名
1	31,140	4	富山市粟島町1丁目18	一般国道8号 (富山高岡バイパス)
2	28,282	4	富山市上袋686	一般国道41号
3	27,754	4	高岡市東海老坂大坪	一般国道160号
4	24,614	4	富山市布瀬町1区中部503-1	主要地方道富山小杉線
5	21,665	4	富山市上赤江町一丁目3-13	一般県道八幡田稲荷線
6	20,964	4	富山市黒瀬北町2-4-4	一般国道359号
7	20,303	4	砺波市十年明(砺波除雪ステーション	一般国道156号
8	16,617	4	富山市婦中町笹倉1区78-1	一般国道359号
9	15,642	4	富山市丸の内3-2-6	主要地方道富山高岡線
10	15,547	4	射水市南太閤山8-44	一般県道串田新黒河線

注)1. 一般国道の一般有料道路を除く。
2. 車線数が4以上の区間を対象とした。
3. 各路線につき1区間のみ対象とした。

平日の交通量に対し、休日の交通量の割合が大きな路線は、北陸管内では高速道路では県境区間や観光地に通じる上越自動車道や磐越自動車道が上位に位置しています。また、一般道路も観光地や行楽地へ通じる道路が上位に位置しています。路線別では、

北陸管内では国道402号（新潟県長岡市寺泊）が1位です。

富山県では国道160号（氷見市脇）が1位です。

表7　昼間12時間交通量休日平日交通量比の上位5地点（高速自動車国道・北陸）

順位	H17交通量(台/12h)		平休比	車線数	観測地点名	路線名
	平日	休日				
1	6,538	9,711	1.485	2	妙高高原IC～中郷IC間	上信越自動車道
2	4,077	5,763	1.414	2	福島県・新潟県境～津川IC間	磐越自動車道
3	8,520	11,764	1.381	4	群馬県・新潟県境～湯沢IC間	関越自動車道
4	6,713	8,787	1.309	4	糸魚川IC～親不知IC間	北陸自動車道
5	6,898	8,934	1.295	4	新潟県・富山県境～朝日IC間	北陸自動車道

注）休日交通量が 3,000 台／12h 以上を対象とした。

表８　昼間１２時間交通量休日平日交通量比の上位 10 地点（一般道路・北陸）

順位	H17交通量(台/12h)		平休比	車線数	観測地点名	路線名
	平日	休日				
1	4,237	7,272	1.716	2	新潟県長岡市寺泊市坂	一般国道402号 （寺泊周辺）
2	2,127	3,315	1.559	2	富山県氷見市脇	一般国道160号
3	4,772	7,233	1.516	2	新潟県岩船郡関川村片貝	一般国道113号
4	5,036	7,453	1.480	2	新潟県妙高市関川	一般国道18号 （上新バイパス）
5	6,239	8,805	1.411	2	富山県富山市片掛（道の駅）	一般国道41号 （岐阜県境）
6	12,473	15,754	1.263	4	新潟県新潟市東中通2番町	一般国道116号 （新潟市街地）
7	5,511	6,834	1.240	2	石川県羽咋郡志賀町西山	主要地方道金沢田鶴浜線 （能登有料）
8	4,470	5,447	1.219	2	新潟県岩船郡山北町中浜	一般国道7号 （山形県境）
9	4,492	5,357	1.193	2	石川県羽咋郡志賀町矢田	主要地方道七尾輪島線 （能登有料）
10	9,516	11,307	1.188	2	新潟県阿賀野市久保	一般国道49号 （安田IC）

注）1．一般国道の一般有料道路を除く。
2．休日交通量が 3,000 台／12h 以上を対象とした。
3．各路線につき1区間のみ対象とした。

表９　昼間１２時間交通量休日平日交通量比の上位５地点（一般道路・富山県）

順位	H17交通量(台/12h)		平休比	車線数	観測地点名	路線名
	平日	休日				
1	2,127	3,315	1.559	2	氷見市脇	一般国道160号
2	6,239	8,805	1.411	2	富山市片掛（道の駅）	一般国道41号 （岐阜県境）
3	10,944	12,457	1.138	2	小矢部市安楽寺	一般国道8号 （石川県境）
4	21,309	20,303	0.953	4	砺波市十年明（砺波除雪ステーション）	一般国道156号 （砺波市街地）
5	4,008	3,162	0.789	2	高岡市五十里	一般国道470号能越自動車道

注）1．一般国道の一般有料道路を除く。
2．休日交通量が 3,000 台／12h 以上を対象とした。
3．各路線につき1区間のみ対象とした。
4．地方道は未計測のため除外している。

2. 交通量の状況

一般都道府県道以上の平均交通量は、平成 11 年度から平成 17 年度にほぼ横ばいで推移しています。(図6)

また、平成 9 年から平成17年にかけて、乗用車は増加傾向、貨物車は減少傾向にあります(図2, 3)

(注)平均交通量:各調査単位区間ごとの交通量を加重平均したもの。
乗 用 車 :乗用車、バス
貨 物 車 :小型貨物車、普通貨物車

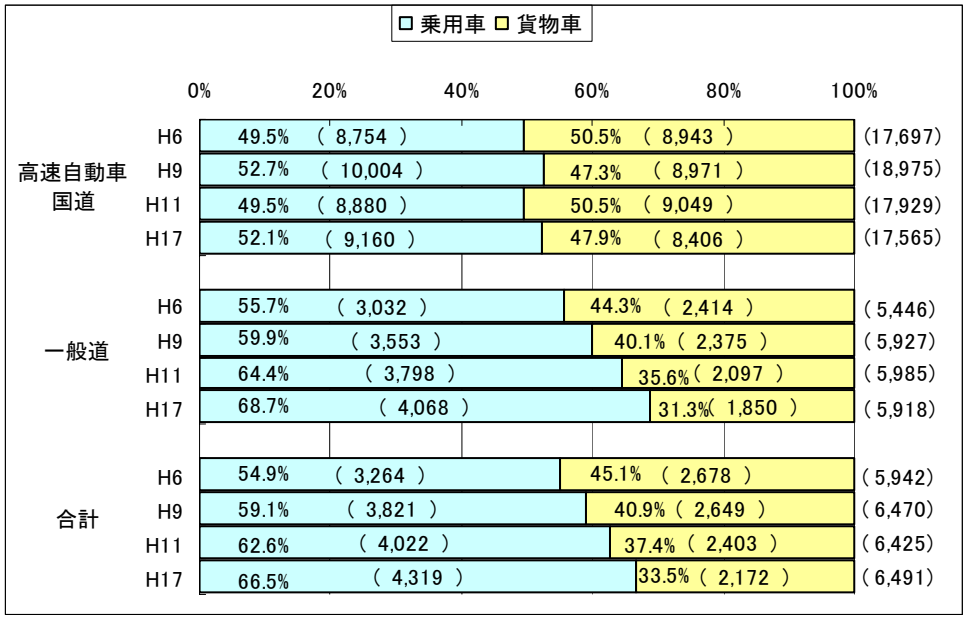


図2 平均交通量の車種別構成比の推移(北陸)

注)( )内は平均交通量で台／24h

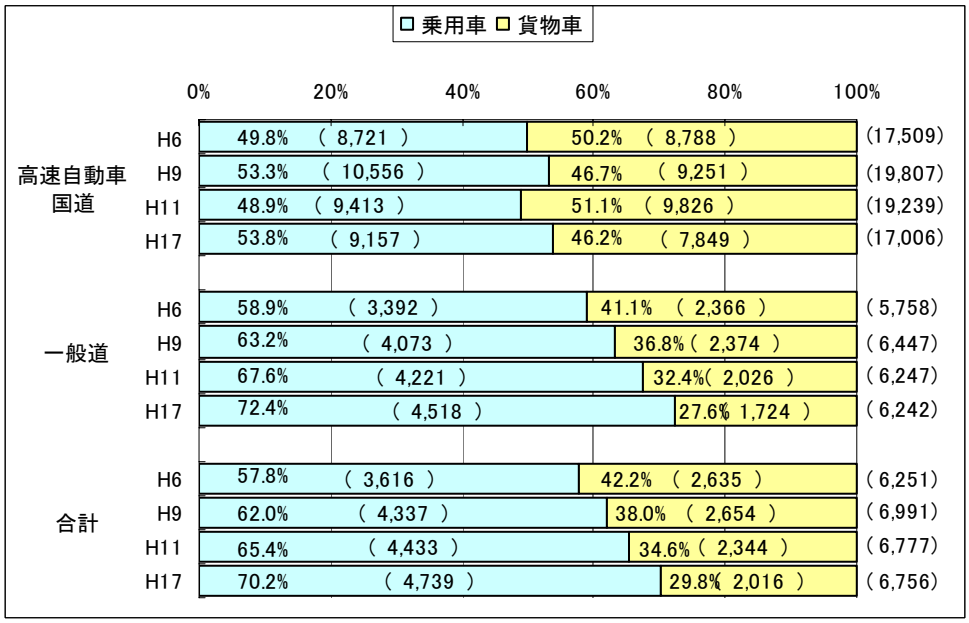


図3 平均交通量の車種別構成比の推移(富山県)

一般道の全車平均交通量は概ね横ばい傾向です。

（注）平均交通量：総走行台キロを総延長で除したもの。（各調査単位区間ごとの交通量を加重平均したもの。）

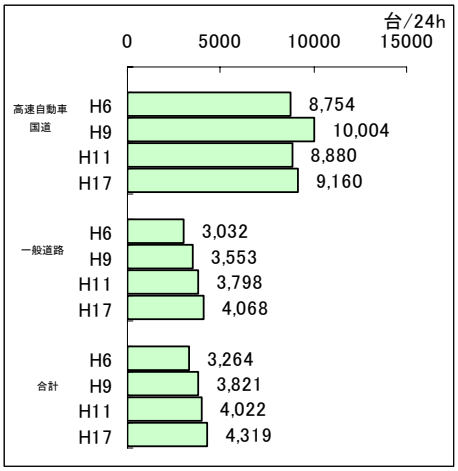
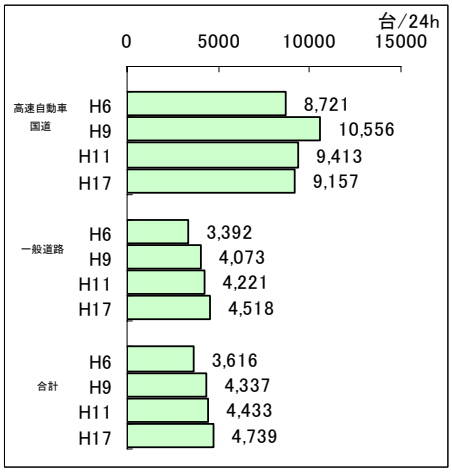


図4　平均交通量の推移（乗用車・北陸）



（乗用車・富山県）

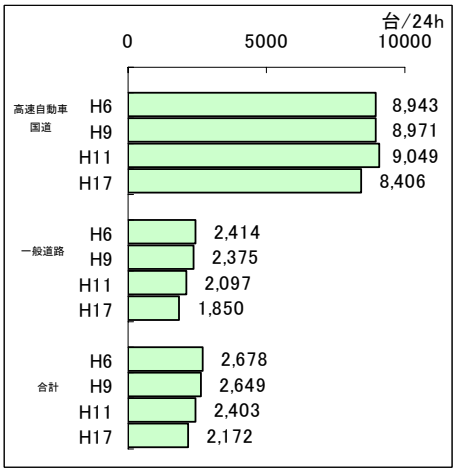
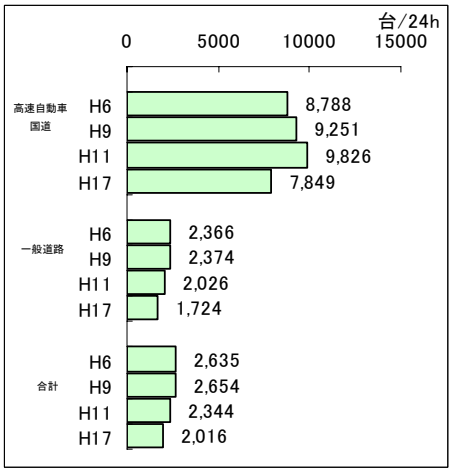


図5　平均交通量の推移（貨物車・北陸）



（貨物車・富山県）

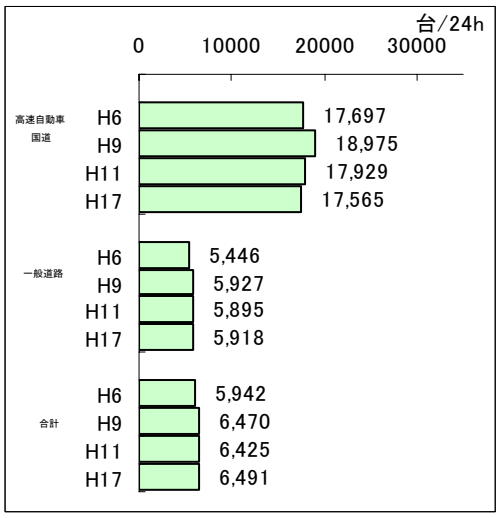
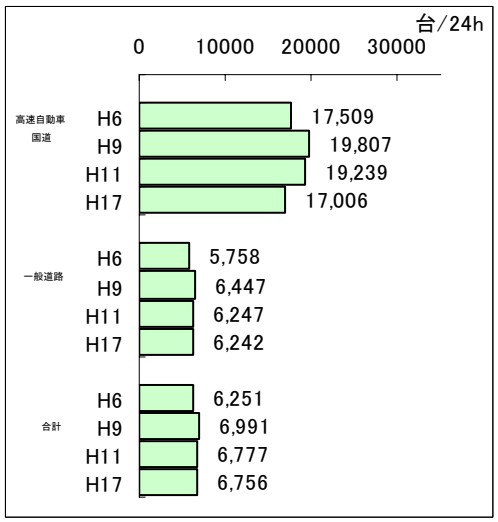


図6　平均交通量の推移（全車・北陸）



（全車・富山県）

3. 夜間交通量の状況

北陸管内における夜間交通量の日交通量に対する比率は、ほぼ横ばい傾向にあります。1 日の中で夜間に利用される交通量が若干減少しています。
富山県内では、ほぼ横ばい傾向にあります。

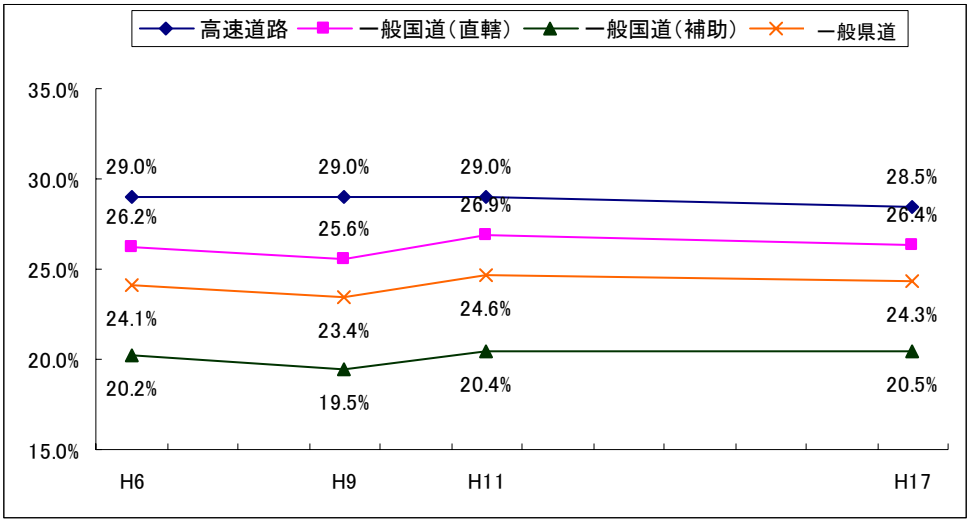


図7　道路種別別夜間交通量比の推移（北陸）

注）グラフ内の数値は夜間交通量（19時～翌7時）の日交通量に対する比率である。

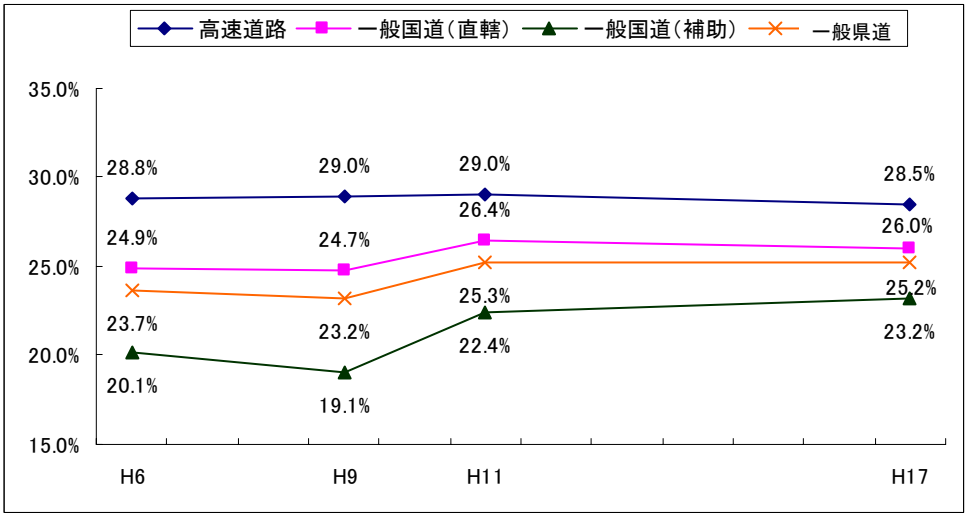


図8　道路種別別夜間交通量比の推移（富山県）

注）グラフ内の数値は夜間交通量（19時～翌7時）の日交通量に対する比率である。

4. 混雑時旅行速度の推移

(1)道路種別別混雑時旅行速度の推移

北陸管内における平日の混雑時旅行速度は 35.1km/h(道路種別合計)と、平成 11 年度と比べて 0.6km/h 低下しました。富山県内では 0.9km/h 上昇しました。
富山県内では、33.5km/h から 34.4km/h へと 0.9km/h 上昇しました。

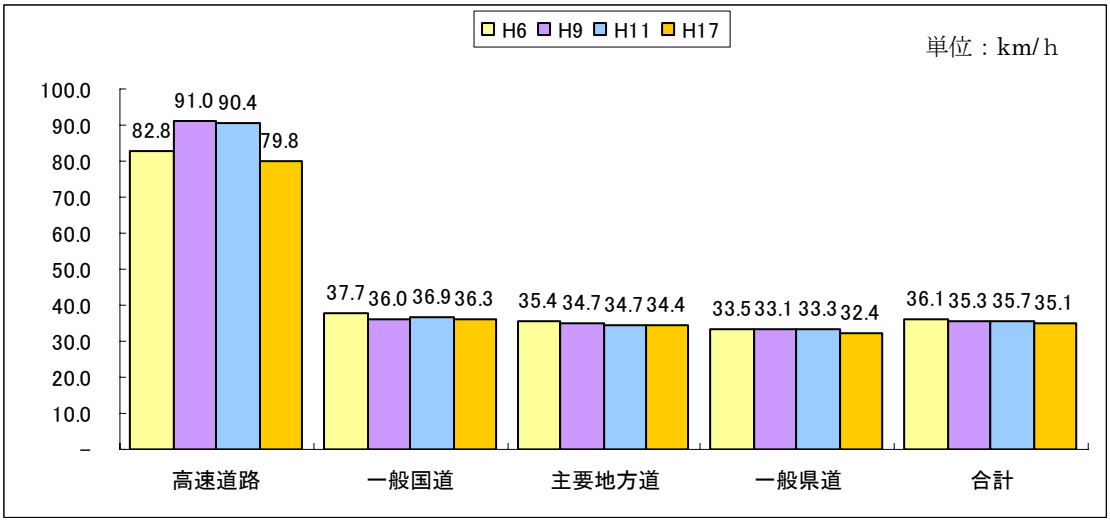


図9 道路種別別混雑時旅行速度の推移(平日・北陸)

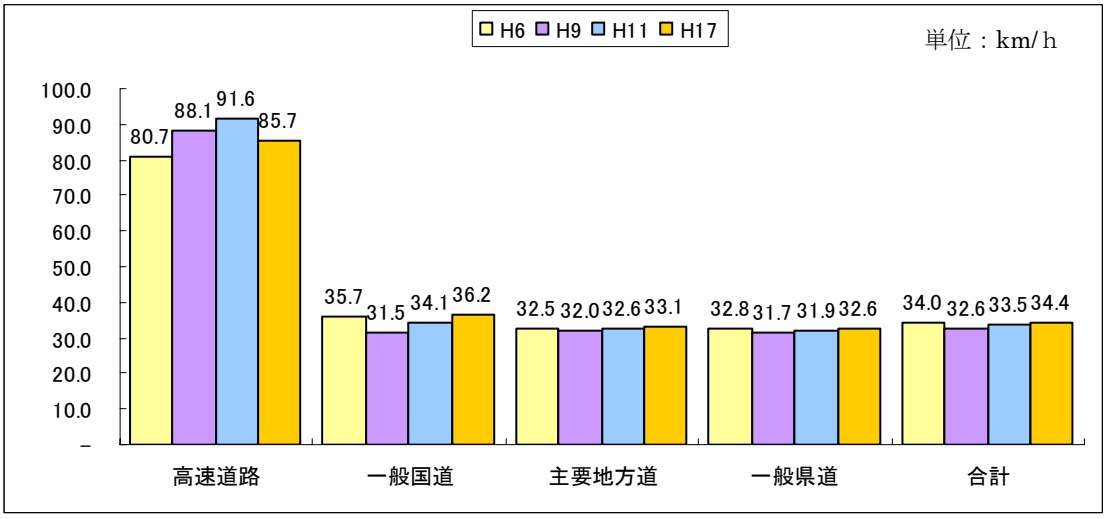


図10 道路種別別混雑時旅行速度の推移(平日・富山県)

5. その他の道路整備水準

北陸管内・石川県内ともに、一般道路について、歩道設置率、幅の広い歩道設置率、四車線化率、道路緑化率は過去から一貫して増加しています。また、道路と鉄道との平面交差の箇所数については、減少してきており、着実な道路整備が行われていることを示しています。

表10　一般道路の整備水準の推移（北陸）

	歩道				四車線化		道路緑化		鉄道平面交差		調査延長
	設置延長 km	設置率 %	うち幅広歩道	率 %	延長 km	率 %	延長 km	率 %	箇所数	密度 箇所/千km	km
S55	1,774.5	16.4%	201.4	1.9%	186.0	1.7%	－		339	31.3	10,833.7
S58	2,210.4	19.6%	274.7	2.4%	227.0	2.0%	－		367	32.5	11,282.0
S60	2,445.1	21.5%	322.2	2.8%	254.4	2.2%	291.4	2.6%	350	30.8	11,348.3
S63	3,026.0	26.6%	577.7	5.1%	298.2	2.6%	339.0	3.0%	315	27.7	11,386.9
H2	3,255.6	28.6%	664.8	5.8%	334.1	2.9%	386.4	3.4%	324	28.4	11,400.3
H6	3,651.5	31.9%	982.6	8.6%	433.9	3.8%	489.9	4.3%	300	26.2	11,456.1
H9	4,118.3	35.3%	1,274.7	10.9%	505.6	4.3%	599.6	5.1%	304	26.0	11,675.6
H11	4,290.5	36.6%	1,416.1	12.1%	534.4	4.6%	633.6	5.4%	292	24.9	11,718.7
H17	4,743.9	40.2%	1,855.5	15.7%	597.9	5.1%	718.5	6.1%	283	24.0	11,800.1

注）1. 幅広歩道とは歩道幅員が3m 以上の歩道である。
2. 道路緑化とは道路内に植樹帯、路傍植栽、街路樹、中央分離帯・交通島の植栽が形成されている部分。
3. 交通不能区間を除く。ただし歩道延長と調査延長は交通不能区間を含む。

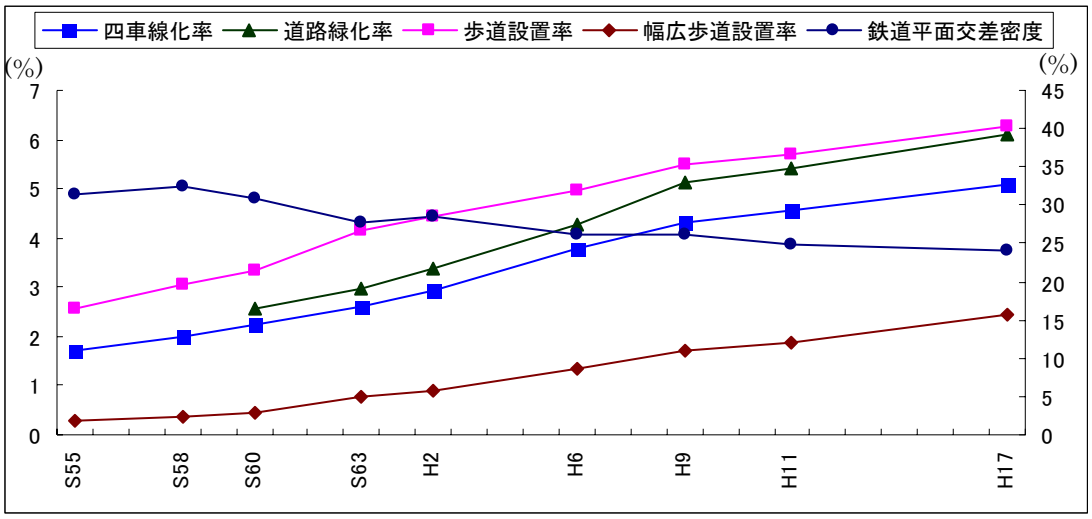


図11　一般道路の整備水準の推移（北陸）

表11　一般道路の整備水準の推移（富山県）

	歩道				四車線化		道路緑化		鉄道平面交差		調査延長
	設置延長 km	設置率 %	うち幅広歩道	率 %	延長 km	率 %	延長 km	率 %	箇所数	密度 箇所/千km	km
S55	468.4	18.5%	71.6	2.8%	55.4	2.2%	−		119	47.1	2,527.4
S58	573.4	22.5%	72.2	2.8%	71.2	2.8%	−		125	49.2	2,543.2
S60	647.8	25.3%	90.5	3.5%	82.1	3.2%	108.7	4.2%	124	48.5	2,559.3
S63	713.4	28.1%	128.3	5.0%	122.3	4.8%	97.4	3.8%	116	45.6	2,541.4
H2	781.4	30.9%	144.3	5.7%	132.4	5.2%	118.8	4.7%	120	47.4	2,530.1
H6	863.4	33.9%	201.4	7.9%	161.5	6.3%	156.6	6.2%	115	45.2	2,545.4
H9	972.5	37.1%	245.1	9.4%	162.7	6.2%	167.3	6.4%	119	45.4	2,620.0
H11	1,029.6	39.3%	298.8	11.4%	171.4	6.5%	169.8	6.5%	113	43.2	2,616.8
H17	1,119.5	42.2%	457.7	17.2%	195.7	7.4%	211.5	8.0%	121	45.6	2,654.2

注）1．幅広歩道とは歩道幅員が3m 以上の歩道である。
2．道路緑化とは道路内に植樹帯、路傍植栽、街路樹、中央分離帯・交通島の植栽が形成されている部分。
3．交通不能区間を除く。ただし歩道延長と調査延長は交通不能区間を含む。

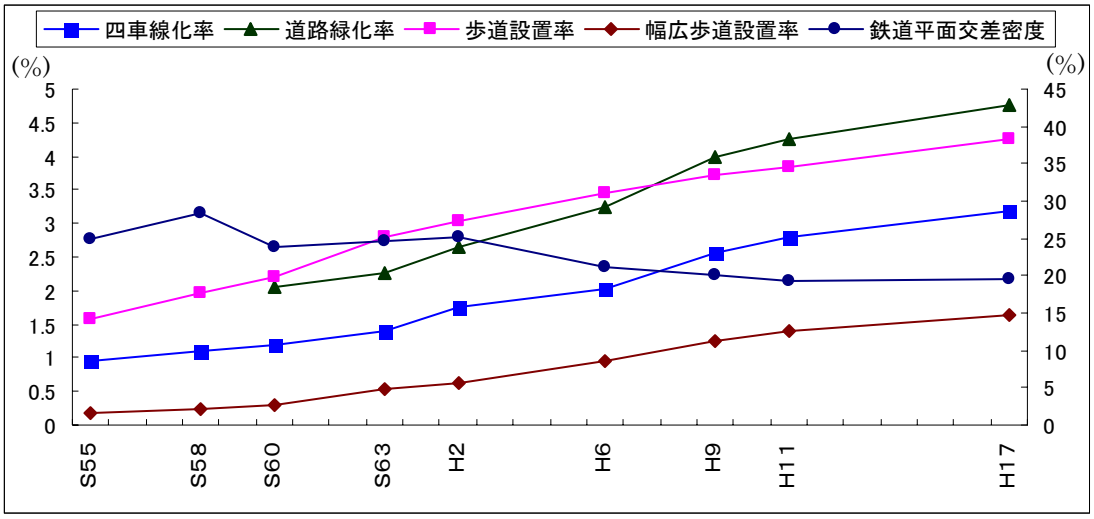


図12　一般道路の整備水準の推移（富山県）